

（知事コメント）

## 九州中央自動車道「矢部清和道路」の 新規事業採択時評価に係る手続きの着手について

本日、国土交通省から、九州中央自動車道「矢部清和道路」について、令和4年度の新規事業化に向けた新規事業採択時評価の手続きに着手するとの発表がありました。

九州中央自動車道は、将来予想される南海トラフ地震に対応できる九州の東西を結ぶ「命の道」として、また、九州全体の産業の活性化のための「経済の道」としてとても重要な道路です。

先月25日に発表された中九州横断道路「大津熊本道路（大津西～合志）」と合わせて手続きが開始されることは、「すべての道は熊本に通じる」という、熊本の夢の実現に向けた大きな前進であり、大変うれしく思っています。

また、既に計画段階評価が完了している「清和～蘇陽」間についても、切れ目なく事業が推進されるよう、早期の事業化を期待しています。

引き続き、九州中央自動車道全線の早期完成に向けて、国や沿線自治体等と連携を図りながら全力で取り組んで参ります。